



# 肝ぞう通信

## 第 7 号 《 画像検査について 》

### お知らせ

肝疾患医療センターは、肝疾患に関する心配事や悩み事のご相談にお応えしています。

当院では、総合相談室が窓口になっております。

場所：病院 1 階  
総合相談室

受付時間：

平 日 9：00～15：00

土曜日 9：00～12：00

(第 2・4 土曜日除く)

### 豆知識

日本は肝細胞癌診断の先進国！造影 CT で肝細胞癌の診断法を確立したのは金沢大学の松井修先生です。現在の世界の肝細胞癌診断の知見はほとんどが日本から生まれました。

### 次回号

テーマ：総合相談室

2月1日発行予定

### 発行責任者

東海大学医学部付属病院  
肝疾患医療センター長  
加川 建弘

## 画像検査について

こんにちは。画像診断科の関口です。画像検査について Q&A 形式でご紹介したいと思います。

### ① 画像検査にはどんな人が関わっているの？

画像検査を行っている部署を画像診断センター（超音波検査は含まれません）と言います。画像診断センターでは約 75 名の診療放射線技師が 10 名の看護師と共に画像を撮影しています。その撮影した画像を画像診断医が診断しています。画像診断のレポートを確定できるのは放射線診断専門医という資格を持った医師のみで、当院には 11 名在籍しています（令和 3 年 1 月現在）。画像検査センターでは、全診療科からの撮影依頼を受けて患者さんの画像を撮影しています。当院での通常診療日の平均的な撮影件数は 1 日あたり CT がおよそ 200 件、MRI がおよそ 100 件です。

### ② CT と MRI は何が違うの？

CT と MRI は装置の概観が似ています。ですが、中身は全然異なるものです。

CT は X 線を使用して撮影しますが MRI は大きな磁石による“強い磁場”と FM ラジオに使われているような“電波”を使って画像を得ます。そのため、MRI は放射線による被ばくがなく、小児や健常な方も安心